

2019年日本カトリック難民移住移動者委員会

全国研修会 in 福岡

Share the Journey 排除 ZERO キャンペーン

どげな人でもよかろうもん ～いま、ここで、分かちあえること

◆◆◆◆ 開催要項 ◆◆◆◆

日 時 : 2019年2月28日(木) 13:30 ~ 3月2日(土) 12:00

場 所 : カトリック大名町教会 1階講堂 ※駐車場に關しましては限りがございます。
福岡県福岡市中央区大名 2-7-7
市営地下鉄天神駅から徒歩6分。天神駅は2番出口方面へ。
西鉄バスでは、西鉄グランドホテル前で降車して徒歩1分。

参加費 : 6,000円 (フィールドワーク交通費一部含む)
フィールドワークに参加しない方 3,000円

参加費は、講師・通訳への謝礼、保険、資料代に充てさせていただきます。

※交流会費は別途3,000円 ※フィールドワーク中の昼食代別途実費

(宿泊、大名町教会までの交通費は自己負担です。各自ご手配ください)

宿 泊 : 福岡市内には多数のホテルがあります。お早めにご予約ください。

【ご参考】大名町教会近隣のホテル

- ・博多グリーンホテル天神 地下鉄空港線「天神駅」2番出口より徒歩 電話 092-722-3636
- ・ヴァリエホテル天神 地下鉄空港線「天神駅」1番出口より徒歩2分 電話 092-739-0400
- ・ホテルエトワス天神 地下鉄空港線「天神駅」4番出口より徒歩3分 電話 092-737-3233

申込締切 : 2019年2月4日(月)

主 催 : 日本カトリック難民移住移動者委員会

協 力 : カリタスジャパン

お問い合わせ、お申し込み :

日本カトリック難民移住移動者委員会事務局

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 日本カトリック会館

電話 : 03-5632-4441 FAX : 03-5632-7920 E-mail: jcarm@cbcj.catholic.jp

<https://www.jcarm.com>

フィールドワークは3コースあります。いずれかを選択してください。先着順です。

① 下関の強制労働の歴史と朝鮮学校の現在 案内：中井淳神父（下関労働教育センター）

【主な訪問先】 関釜船ターミナル、朝鮮通信使の碑、下関講和条約資料館、コーリアンタウン、山口朝鮮学園

【訪問趣旨】 下関は、1910年の日韓併合後、朝鮮半島からたくさんの方が強制労働等のために日本に連れてこられたときの上陸の地であり、戦後も祖国に帰れなくなった人々が残らざるをえなくなった場所です。表向きは平穏な街ですが、歴史を知れば隠された痛みと悲しみの歴史が見えてきます。釜山と下関の間を行き来した連絡船の船着場、朝鮮学校などを訪ねながら、歴史の傷に目を向けたいと思います。山口朝鮮学園（山口朝鮮初中級学校）では、高等学校無償化対象外との高裁判決が下された中、保護者や教職員の方々の話をお聞きして分かち合います。

【定員】 35名（予定）

② 筑豊産炭地の強制連行跡地を訪ねて 案内：瀬下幸弘さん（筑豊案内人）

【主な訪問先】 国際交流広場、田川市石炭歴史博物館、韓国人徴用犠牲者慰霊碑、日向墓地、朝鮮人炭鉱殉職者之碑

【訪問趣旨】 戦時下、国家権力が介在し朝鮮半島などから多数の人々を日本の炭鉱などで強制的に働かせました。劣悪な環境、重労働などにより多くの命を奪った事実は、植民地支配と結びつく重大な人権問題と言えますが、未だにこの罪業は清算されていません。筑豊に刻まれた碑文から、私たちに語りかけるものを感じ取りましょう。

【定員】 25名（予定）

③ 筑後川流域の技能実習生が働く現場見学 案内：岩本光弘さん（外国人技能実習生権利ネットワーク北九州）

【主な訪問先】 技能実習生が働く職場2カ所程度（調整中）、カトリック今村教会

【訪問趣旨】 技能実習生を支援していても問題が起きるまで実習生が働いている現場を見る機会はありません。今回の研修会の準備段階で、実習生の労働現場を見たいという希望が出されましたので協力していただける協同組合を捜したところ、ご協力をいただける組合が見つかりました。今回は、九州地方北部を東から西に流れ、有明海に注ぐ筑後川流域の2カ所程度の職場を訪問する予定です。途中で、重要文化財に指定されている今村教会の訪問も予定しています。

【定員】 20名（予定）



2019年日本カトリック難民移住移動者委員会

全国研修会 in 福岡

Share the Journey 排除 ZERO キャンペーン

どげな人でもよかろうもん ～いま、ここで、分かちあえること

日 程 (予定)

日 時 : 2019年2月28日(木)13:30 ~ 3月2日(土)12:00

開催場所 : カトリック大名町教会 (福岡教区カテドラル) 1階講堂

第1日目 2月28日(木)

12:30 受付開始 (昼食は各自でお済ませください)

13:30 開会式とオリエンテーション

14:00 「九州で働き生活しながら感じていること」

ピーター・トアイ神父 (福岡教区ベトナム人司牧担当・本郷教会)

ドアン・ファム・チャンさん (自動車工場従業員) 他、留学生

16:00 休憩

16:30 「入管法改定による新たな外国人労働者受け入れについて」

山岸素子さん (難民移住移動者委員会定例委員)

「排除 ZERO キャンペーンがめざすもの」

瀬戸高志神父 (カリタスジャパン秘書)

「美野島司牧センター活動 20周年を迎えて見えること」

コース・マルセル神父 (美野島司牧センター所長)

終了

18:30 交流会 エスニック料理と催しをともに

第2日目 3月1日(金)

7:00 ミサ (大名町教会大聖堂) 自由参加

8:30 各フィールドワーク出発

① 下関の強制労働の歴史と朝鮮学校の現在

② 筑豊産炭地の強制連行跡地を訪ねて

③ 筑後川流域の技能実習生が働く現場見学

16:30 大名町教会に帰着

第3日目 3月2日(土)

9:00 フィールドワーク報告

9:30 これから私たちができること グループにわかれて分かちあい

10:30 ミサ準備

11:00 国際ミサ

司式: 福岡教区 宮原良治司教

説教・研修会のまとめ: 難民移住移動者委員会委員長 松浦悟郎司教

12:00 終了・解散

※ 時間配分、フィールドワークなど、当日調整することもありますので、ご了承ください。

J-CaRM National Workshop 2019 in Fukuoka

Share the Journey 排除 ZERO キャンペーン

どげな人でもよかろうもん ～いま、ここで、分かちあえること

Program

DATE : 13:30 Thursday 28 February 2019 ~ 12:00 Saturday 2 March 2019

PLACE : 1F Lecture Hall, Catholic Daimyomachi Church (Cathedral of Diocese of Fukuoka)

DAY 1 Thursday 28 February

12 : 30 Registration (Please have your lunch by yourself before opening)

13 : 30 Opening Ceremony and Orientation

14 : 00 “What I have seen and felt, working and living in Kyushu”

Fr. Peter Thoai, O.P. (in charge of Pastoral Care for Vietnamese in Fukuoka Diocese)

Mr. Joseph Pham Trung Doan (employee at a auto factory), Vietnamese Students

16 : 00 Coffee break

16 : 30 “Revised Immigration law and the New Policy to Accept Foreign Workers”

Ms. Motoko Yamagishi (J-CaRM Committee Member)

“What the Share the Journey/Exclusion Zero Campaign aspires”

Fr. Takashi Seto, C.Ss.R. (Executive Director, Caritas Japan)

“What we see on the 20th Anniversary of Minoshima Pastoral Center”

Fr. Marcel Kauss, M.E.P. (Director, Minoshima Pastoral Center)

End of Talks

18 : 30 Social Gathering Let’s enjoy Ethnic Foods and Cultural Presentation!

DAY 2 Friday 1 March

7 : 00 Holy Mass (Cathedral, Daimyomachi Church) Free-for-All

8 : 30 Departure for Field work

① History of Forced labor and the Present of Korean School in Shimonoseki

② Visit to the Old Site of Coalmining Area of Chikuho where people were brought without their will from occupied territories in Korean Peninsula

③ Visits to farms/corporations where Technical Interns work along the Chikugo River

16 : 30 Arrival at Daimyomachi Church

DAY 3 Saturday 2 March

9 : 00 Reports from 3 Fieldwork Groups

9 : 30 Group Sharing: What we can do from now

10 : 30 Preparation for the Mass

11 : 00 International Mass

Main Celebrant : Bishop Ryoji Miyahara, Diocese of Fukuoka

Sermon/Summary of the Workshop : Bishop Goro Matsuura, J-CaRM Chairperson

12 : 00 End of the Workshop, Farewell to All!!

※ Above schedule is subject to change on very short notice.